

令和3年度 第1回役員会

1 日 時 令和3年6月28日(月) 19:00~20:30

2 場 所 三宮センタープラザ 西館6階 第2会議室

3 出席者 濱村会長、山下副会長、古川副会長
常任幹事(能沢、井上、竹本、森田、上田)
KTC 理事(室井副理事長、水口理事、尾原理事)
大学代表(加藤教学委員)
暁木会顧問(池野顧問、伊藤顧問)

4 議事内容

(1) 令和2年度総会(資料1)

- ・コロナ禍であったためweb併用による総会とし、議案はすべて可決された。
- ・会員・学生等の参加者が少なく、Webへの対応にいくらか問題があったので、今後の参考とする。

(2) 年間行事予定(資料2)

- ・例年どおりの行事予定を見込んでいるが、コロナ禍であることから行事が中止となることも見込まれる。

(3) 暁木会を取り巻く継続的な課題(資料3)

①年会費について

- ・昨年度大幅に会費会員が増加しており、今年度も引き続き、常任幹事を中心に勧誘を行う。
- ・会費会員の定年制について検討したが、当面の収入見込みを考慮すると現状では困難である。

(顧問)

- ・若い世代の会費会員の割合が増えており、良いことである。

②幹事体制

- ・常任幹事が兵庫県、神戸市の職員に偏っているので、次期会長(34回生)の選出に合わせて職域の拡大を検討する。

③名簿発行等について

- ・名簿発行は、4年ごとに改訂版を、その中間年に修正版を紙媒体で発行している。コスト縮減を勘案し、修正版については、ホームページに電子データ(PDF形式)を掲載し、会員がそのデータを閲覧する方法に変更することを検討する。
- ・暁木会ニュースを年3回発行しているが、名簿の電子データ化に合わせ、12月発行の暁木会ニュース(名簿配布時に同封)の製作をとりやめることを検討する。

(顧問、KTC 理事から)

- ・名簿を PDF 化することにより、情報漏洩による拡散が容易になることを懸念する。また、会員は、紙ベースで配布されるからこそ名簿を見る機会がで
き、会費も払っているところはあるはずである。
- ・どの程度のコスト縮減につながるのかを確認する方がよい。
- ・12 月に名簿配布するならば、暁木会ニュースの代わりとなる最近の動向がわ
かる資料を同封することを検討してほしい。

④ 支部活動の活性化

- ・各支部では、新規会員の情報把握が 2 年に 1 度発行される名簿となることか
ら、案内が速やかにできていないという課題があるので、その対処方法の検
討を進める。

(4) 暁木会ニュース目次案 (資料 4)

- ・資料 4 記載の目次案により進めていく。

(顧問から)

- ・BIM, CIM に関して、最前線で活躍している卒業生がいるので、執筆してもら
うよう調整してほしい。

(5) 大学意見交換の提案事項 (資料 5)

- ・7 月に予定していた大学意見交換は中止とする。
- ・「令和 3 年度暁木会総会」「神戸大学への支援」「学生との交流」「暁木会
ニュースの原稿依頼」「大学との調整事項」の項目について、意見交換会の
提案事項とする。

(大学から)

- ・第 2 クォーターまでは WEB による講義になっており、その後の方針は 7 月中
に決定する見込みである。

(顧問から)

- ・全体での意見交換が困難であっても、大学が必要とすることを確認するた
めに、人数を限定して意見交換はすべきである。

(6) その他

① 神戸大学工学部創立 100 周年記念事業について

(大学から)

- ・神戸大学工学部創立 100 周年記の寄付金を募るために、各企業等の窓口の把
握をしていきたいので、協力をお願いする。

(KTC 理事から)

- ・神戸大学工学部創立 100 周年記念事業の内容については、検討している段階
である。

② 神戸高等工業学校発祥之地のモニュメントについて

(KTC 理事から)

- ・発祥地のモニュメントの日常管理について地元の地域団体と協定を締結し
た。